

常陸太田市 スポーツ推進委員協議会 会報

第15号

発行

平成28年8月2日

常陸太田市スポーツ推進委員協議会

会長 菱沼 哲朗

広報委員会

委員長 小林むつ子

平成28年度がスタート!!

定期総会

5月11日(水)

中原教育長さんご臨席の下、21名の参加で事業計画、収支予算などが可決されました。また梶山弘志衆議院議員から祝電が届きました。

今年度から・

⇒事業委員会

「巡回スポーツ教室」を「地区ニュースポーツ交流会」と名称を改め、グラウンドゴルフからラジオ体操を主に普及・推進することになりました。

⇒研修委員会

研修会を年2回から3回に増やして、推進委員のスキルアップを目指します。

⇒事務局

根本康弘課長に代わって木村久男課長が赴任されました。

市健康スポーツチャレンジデー2016参加運営協力

5月25日(水) 20名協力(3交代制)

午前の部 電話受付(集計センター)、ラジオ体操指導(太田公民館)、ソフトボール(白羽運動広場)

午後の部 「ヘルシーライフ」ラジオ体操教室(やまぶき体育館)

講師・元NHKテレビ・ラジオ体操アシスタント 稲垣早織氏

夜の部 午後9時まで電話とFax受付(集計センター)

対戦相手の徳島県鳴門市は6万人とほぼ人口規模は同じで、昨年は49.9%と50%に届かなかったことや西日本は雨模様と聞いていたので、60%をめざす本市が勝利となるかと思いきや、56.5%と過去最高もわずか1.9%の差で涙をのみました。

本市も前もって新聞で呼びかけ、種々のイベントを企画して参加率をあげようと試みましたが、残念な結果に終わりました。次回あるとすれば、勝敗は別として市民からの報告数を増やすことや、鳴門市のように雨でも参加率が高くなる工夫をしなければいけませんね。それにはまずスポーツ推進委員の協力の仕方を考えていく必要があるのではないのでしょうか。例えば、仕事などで参加・協力できないときは、自分の家族、近所や職場など人数をとりまとめて報告することから始めましょう。



関東スポーツ推進委員研究大会「山梨大会」

○日にち：6月3日（金）～4日（土）

○場 所：富士河口湖町「河口湖ステラシアター」（全大会）「地域を繋ぎ、地域を生かし、地域を元気に」
ハイランドリゾートホテル&スパ他（分科会）「身近なスポーツで地域を元気に」

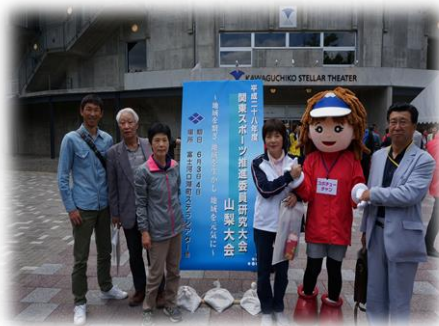
Let's ラジオ体操、Enjoy 健康リズム体操

○参加者：菱沼哲朗（会長）、塩原恵子（副会長）、椎名鈴子（会計）、富田正一（広報副委員長）、小林むつ子（広報委員長）、柴田康夫（事務局）6名

全体会は関東スポーツ推進委員協議会の会長でもある山梨の会長飯田氏の幅広い人脈と精力的な活動を物語る内容だった。高校生によるアトラクションと会長自ら武田節の披露で参加者を歓迎し、異例の二つの講演とパネルディスカッションを開催した。会場は半屋外の構造で、季節は夏に向かってはいえ、標高も高く、曇りがちな天気と薄着のために時間が経つにつれ、非常に寒くなってきた。しかし日本一の富士山が鎮座するロケーションを生かさなはずは無い…閉会后、いかげん冷え切った体を温めましょうと誰よりも早く外へ出たいと思う心理を一瞬で押さえてしまうほどのからくりが披露された。ステージの奥の壁が左右に開いてまるで一枚の絵画のように富士山の勇姿が出現したのだ。これまで寒さに耐え続けてきた参加者の不平不満は一気に解消されてしまった。

分科会はラジオ体操指導士1級を持つ岡部氏の下に各地区にラジオ体操会を作り、ユニフォームも揃えて盛んに活動していることが報告された。参考になれば…と期待したのだが、会長自ら考案した健康リズム体操にシフトして大半の時間を割いたので、推進委員全員が指導者の資格を持ち、どのように活動したらよいかを模索している私たちには消化不良の感じだった。

何はともあれ、ラベンダーなど花の季節には少し早かったが、富士山がいつもそばにあるロケーションばっちりの土地で、観光も土地勘のある柴田さんのおかげで無駄のないスムーズな移動ができたので、とても楽しい有意義な旅となった。



春季ラジオ体操指導者講習会

○日にち：7月17日（日）

○場 所：埼玉県さいたま市与野体育館

○参加者：22名（うち既取得者6名）

○講 師：鈴木大輔氏 ○アシスタント：五日市祐子氏

西川氏に代わり、4月から指導者となった鈴木氏はさわやかな好青年の印象でとてもいいに一つ一つの動きを説明して下さいました。皆さん、講習会で基礎的なことを学んだ後の復習が大切です。その後各自スキルアップを図ってください。

